

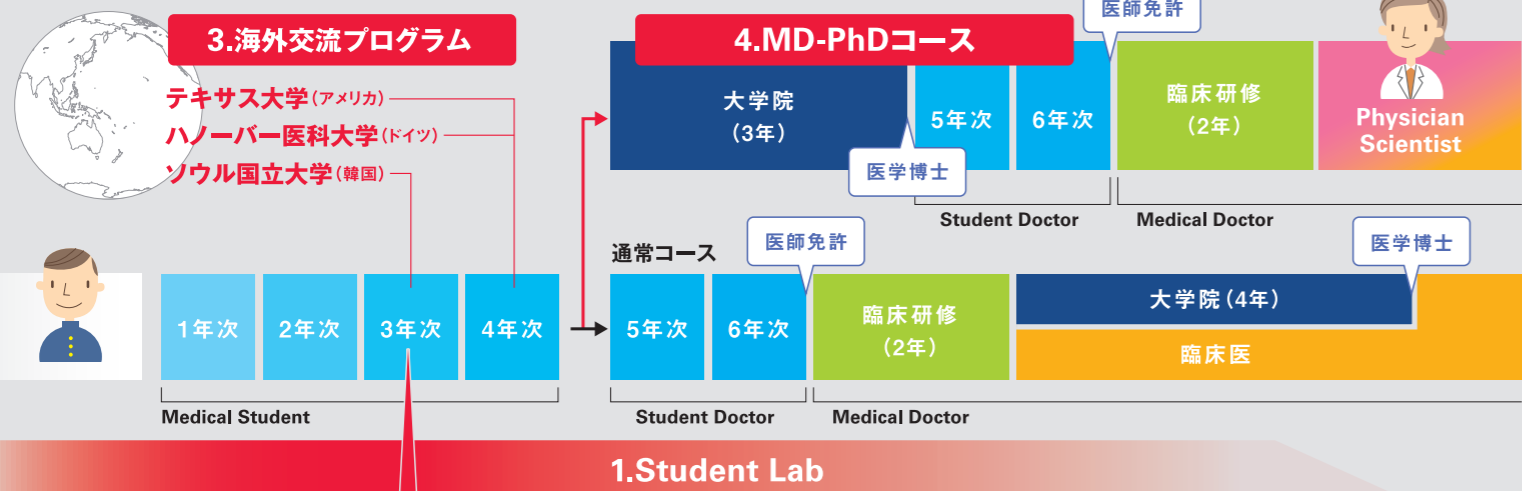
GLO Bal

STEP UP PLAN 医学教育学生支援システム

医師は、医学の研究者でもあり、国際人でもある!

そんなプロフェッショナルな医師を“Physician Scientist”と呼びます。
徳島大学医学部は、その道のりを全力でサポートします。

※他にも、学生をサポートする教育支援があります。
詳細は、医学部教育支援センターHPをご覧ください。



2. 医学研究実習 (研究室配属)

1 Student Lab

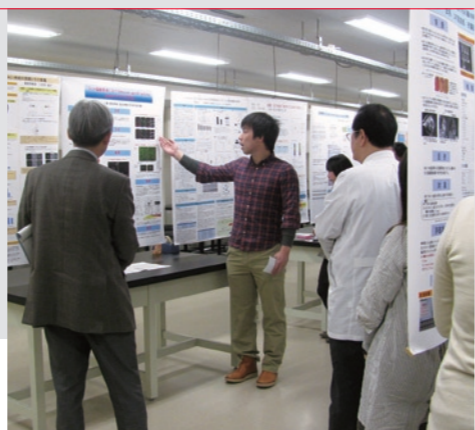
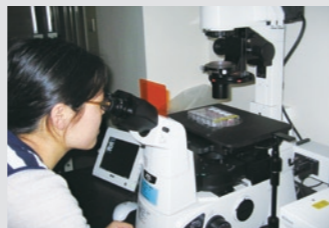
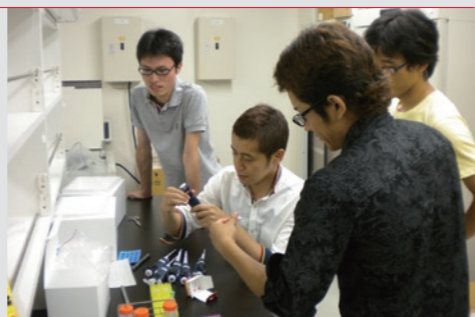
Student Labは、医学生のご好奇心・研究マインドを応援するサポートシステムです。各分野の若手スタッフや大学院生リサーチアシスタントからなるチームがサポートします。研究開始のきっかけづくりに役立つ「実験レジュメ集」も用意しています。知りたいこと、解決したい疑問などを、コーディネータと相談しながら自分で実験し、自分で答えを見つけるシステムです。

コーディネータにいつでも相談できる体制	全分野の研究者からなる心強いサポートチームの存在	実験費用は医学部が支援	実験成果は学会で発表できる	国際学会参加への旅費支援
---------------------	--------------------------	-------------	---------------	--------------

Student Labは、いつでも利用できます。

2 医学研究実習 (研究室配属)

医師は生涯にわたり、研究マインドを持続することが重要です。そこで3年次に希望する研究室に所属して、1年間にわたり教員の指導のもとで生命科学研究を行います。これによって、研究に対する考え方や手技を学び、その成果を出すことに加えて、文献検索やデータ処理に慣れ、英文論文を読解できるようになります。研究成果を国内外の学会や論文で発表することもあります。このプログラムは正規単位に位置づけられています。



3 海外交流プログラム (海外留学)

“国際人への第一歩!”として、学術交流協定校への公式短期留学を支援しています。世界有数の大学で医療・医学の基礎を学び、研究の実地体験ができます。著名な研究者、医師、そして世界各国からの留学生とのグローバルな交流が待っています。

留学先

- テキサス大学(アメリカ) 対象:医学科4年次
- ハノーバー医科大学(ドイツ) 対象:医学科、栄養学科の学部生
- ソウル国立大学(韓国) 対象:医学科3年次

大学がプログラム参加費用と旅費滞在費の一部及び、留学準備をサポートします。



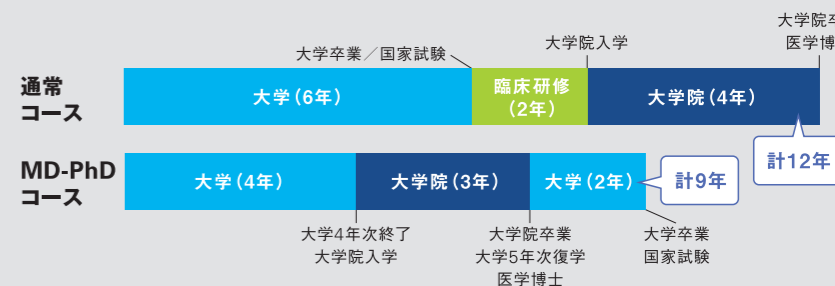
4 MD-PhDコース

医学部卒業時に、MD(医師)とPhD(医学博士)の両方を取得できるコースです。早期に高度な研究に参加し教養を高めることができるこのコースは、研究に興味がある人、Physician Scientistを目指す人に最適なコースです。

日々進化する医療では、臨床の場でこそ研究が必要であり、大学低学年の間に高度な研究環境に触れることが重要視されています。大学卒業後の臨床研修では、研究のためのまとまった時間をとることも難しくなるため、このコースの研究サポート体制は評価されています。また、通常より若くして学位と医師免許が取得できることもメリットです。

通常のコースとMD-PhDコースの比較

通常は大学卒業後、臨床研修に入ります。臨床研修後、大学院に入学した場合、医学博士取得には12年かかります。しかし、本学に設立されている[MD-PhDコース]では、大学を一度4年次で終了し、大学院入学・卒業後、再度5年次に復学することで、9年で学位と医師免許が取得できるのです。この3年の差は大きく、様々な経験を積み、多くの研究に触れ、さらなる飛躍を期待できます。



私たち、MD-PhDコースを選択しました!

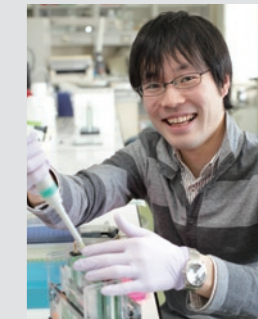
1期生
徳島大学大学院
ヘルスバイオサイエンス研究部・
薬理学分野特任助教
石澤有紀



Message

先に基礎研究を学んだことはその後の臨床研修にとっても役立ちました。膨大な量の情報を取捨選択する能力も基礎研究のトレーニングの中で養われると思います。いずれ大学院に進学したい人や基礎研究に興味のある人だけでなく、臨床で頑張りたい人にもおすすめのコースです。

5期生
徳島大学大学院
医科学教育部
プロテオミクス医科学専攻
(MD-PhDコース)
黒川 憲



Message

もともと研究に興味があり、3年次の研究室配属で1年間基礎研究に関わったことで、本格的に医学研究をしたいと思うようになりました。また、4年次にテキサス大学のサマリサーチプログラムに参加した経験は自分の大きな糧となっています。留学中にテキサス大学のMD-PhDコースの責任者や実際に活躍している学生達と過ごすうちに、自分の将来も考えるようになりました。その時の学生とは現在も交流があり、いずれは共同研究なども視野に入れて研究を続けていければと思っています。実際、本コースでは先生方の丁寧な指導のもとで研究でき、良い成果が出れば国際学会で発表する機会もあります。そんな貴重な経験ができ、世界で活躍できる医学研究者・医師を目指すコースです。

学生みなさん、医学研究に興味のある人にはもってこいの充実カリキュラムです。アドバイスをくれる人や、背中を押してくれる人、高い意識の中で学習できるチャンスです。チャンスを活かすも見逃すも自分次第。ぜひ、目の前のチャンスを活かして世界で活躍してください。